

島田市地域防災リーダー養成講座

令和6年8月台風第10号により発生した土砂災害

静岡市葵区内牧内宮

土砂災害からくらしと命を守る**砂防**

令和5年6月台風2号土砂災害

浜松市天竜区長沢

熱海市西熱海

静岡県島田土木事務所

本日の内容

【内容】

- 1 土砂災害とは
- 2 土砂災害の発生状況
- 3 土砂災害を防ぐハード対策
- 4 土砂災害から身を守るための備え
 - (1) 住んでいる地域の危険な箇所の確認
 - (2) 土砂災害警戒情報で早めの避難
 - (3) 避難の仕方を知る

1 土砂災害とは

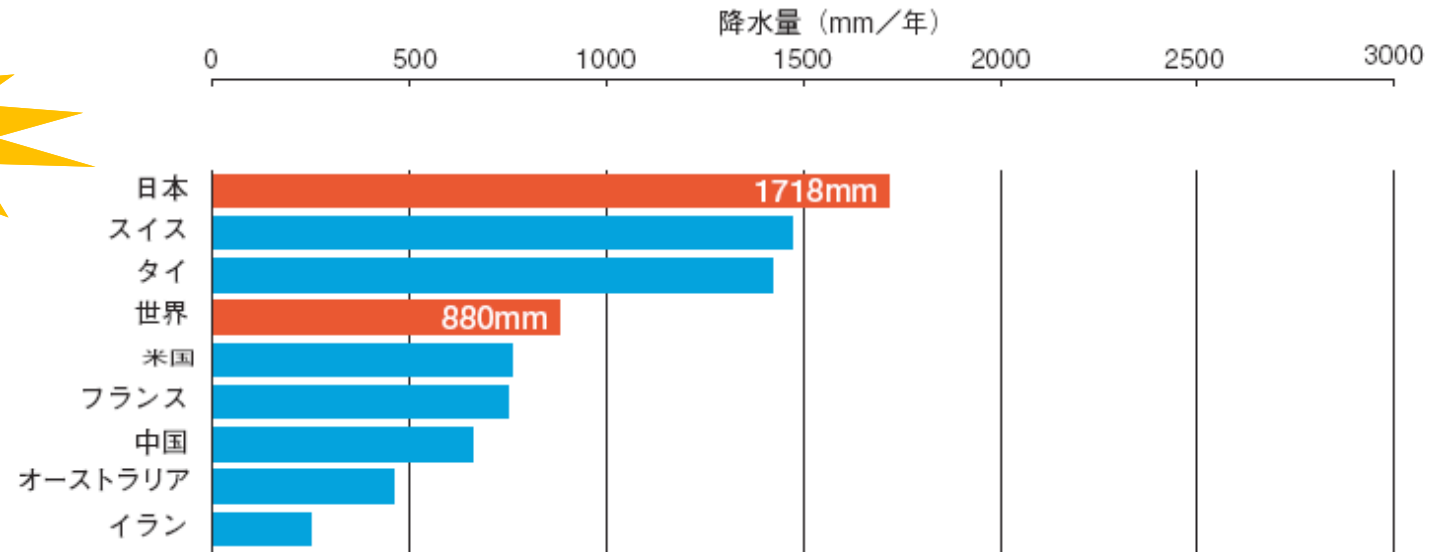
土砂災害とは



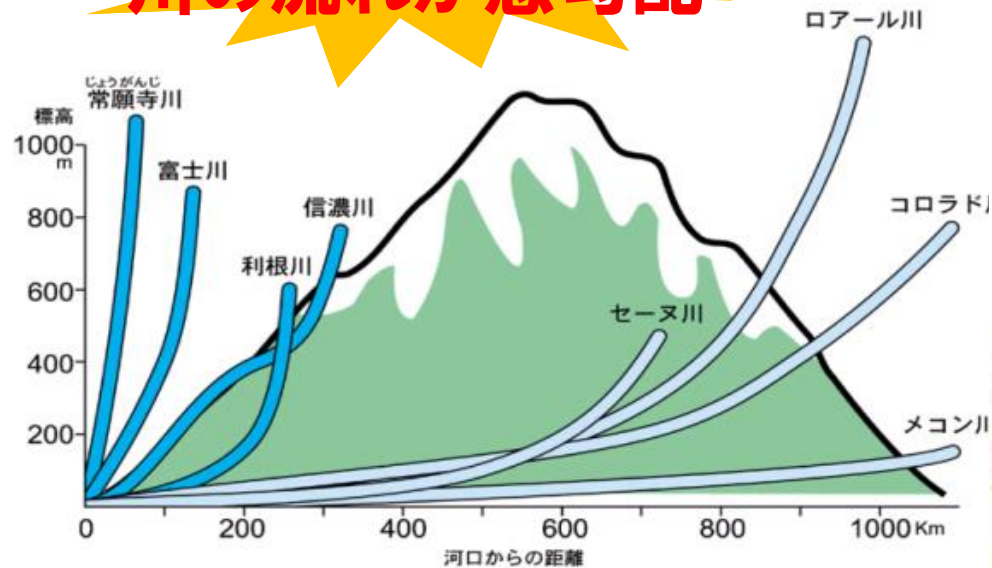
顔色を変えずに忍び寄り、突然命を奪う「天災」

土砂災害が起こりやすい国『日本』

雨が多い



川の流れが急勾配



山地が多い

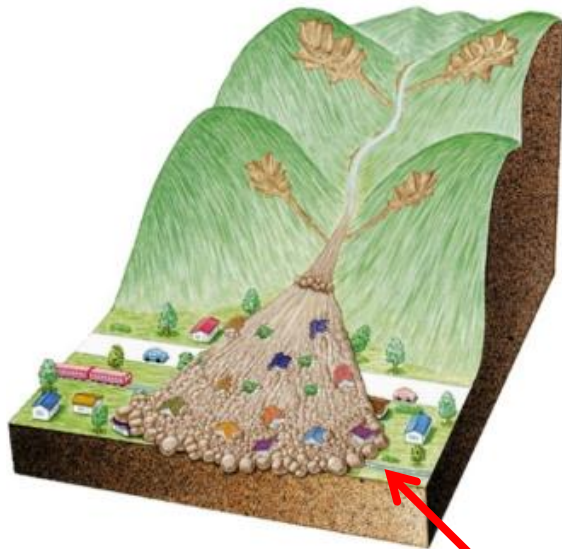
国土の約70%が山や丘



土砂災害とは

どせきりゅう

土石流



じ

地すべり



くず

がけ崩れ



大雨や地震などによって、山や谷の土砂が崩れたり、
流れることにより、人家や公共施設に被害が及ぶ自然災害

土石流とは

大雨がふる



水が土砂や流木を巻き込み、
一気に流れてくる

時速40km！
車と同じ速さ！



はやい！
はやめにひなん！



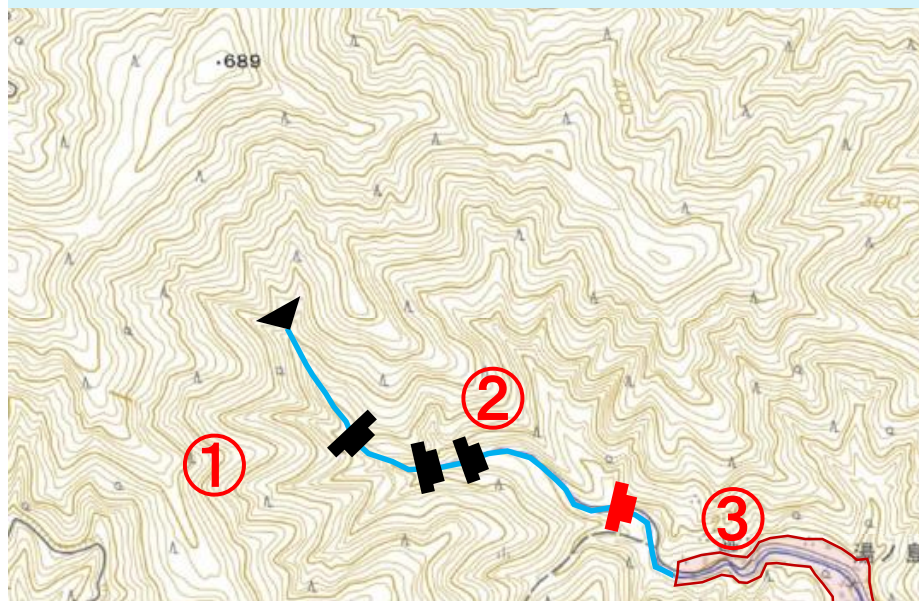
平成21年7月 山口県で発生した土石流

要配慮者利用施設の土砂災害被害



平成21年7月
土石流により特別養護老人ホームが被災
7名の入居者が死亡(山口県)

令和4年9月24日 静岡市葵区油山で発生した土石流



①発生源頭部の状況

③氾濫状況



<概要>

場 所: 静岡市葵区油山
日 時: 令和4年9月24日3時45分頃
事 象: 土石流
人家被害: 半壊8戸
一部損壊4戸

土石流
長野県・木曽川滑川（中流）
1999年6月27日

土石流の映像が流れます

撮影 国土交通省多治見砂防国土委事務所
提供 国土交通省砂防部

地すべりとは

大雨が降る



しみこんだ水が
地面を持ちあげる

ゆっくりと地面が
すべり出す



ゆっくり大きく！
はやめにひなん！



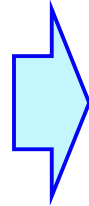
令和5年6月 浜松市天竜区長沢 地すべり



168 号線地すべり

がけ崩れとは

大雨が降る



水がしみこむ

突然「がけ」が
崩れ落ちる



急におきる！
はやめのひんが大切！



令和6年8月29日 静岡市で発生したがけ崩れ

＜概要＞

場所：静岡市葵区内牧

日時：令和6年8月29日

事象：がけ崩れ

被害：倉庫一部破損



がけが崩れ
土砂や倒木が人家に！！

令和4年9月23日 磐田市平松で発生したがけ崩れ

<概要>

場所: 磐田市平松

日時: 令和4年9月23日23時頃

事象: がけ崩れ

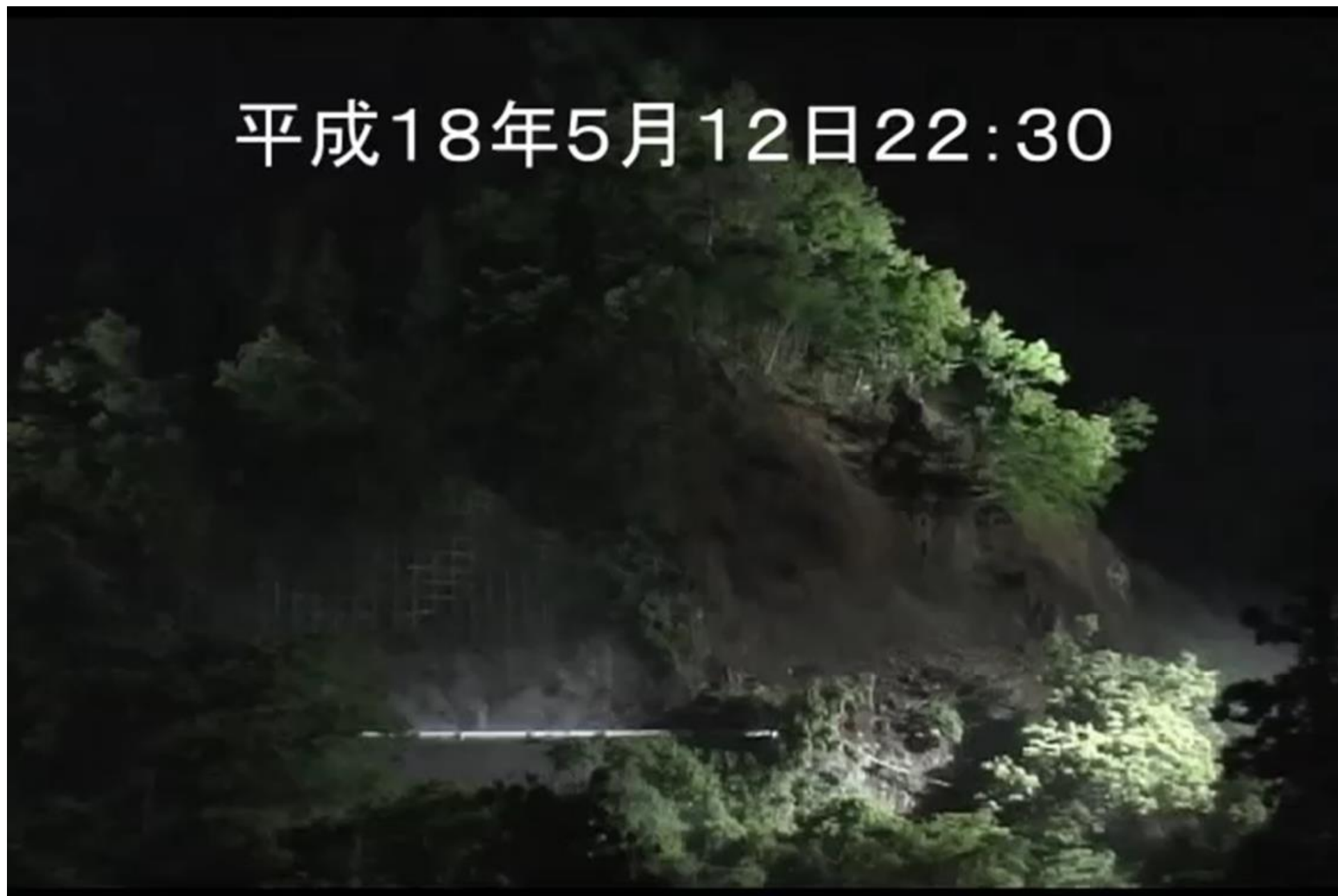
被害: 人家一部破損

磐田天竜線通行止め

広い範囲で
がけが崩れが発生!!!



平成18年5月12日22:30



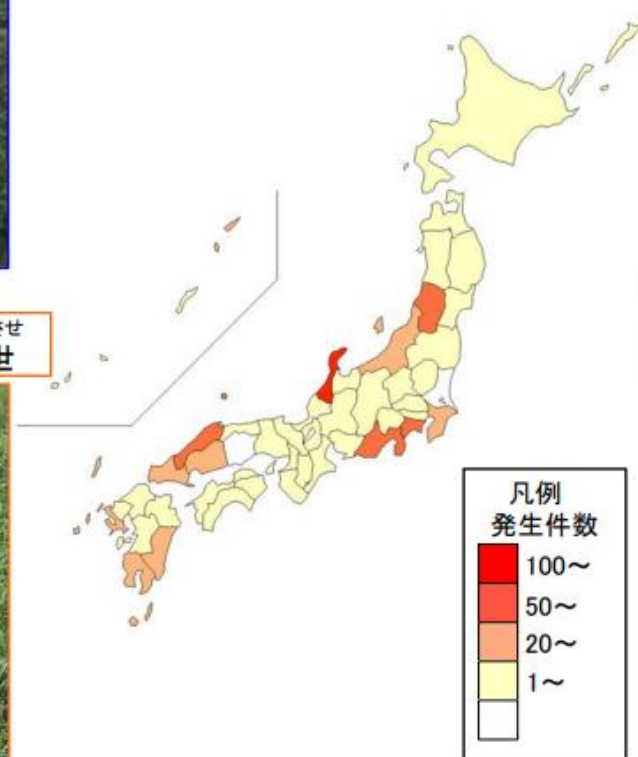
2 土砂災害の発生状況

令和6年 土砂災害発生状況(全国)



気象現象別発生件数

能登半島地震	： 456件
9月20日からの大雨	： 278件
台風第10号	： 157件

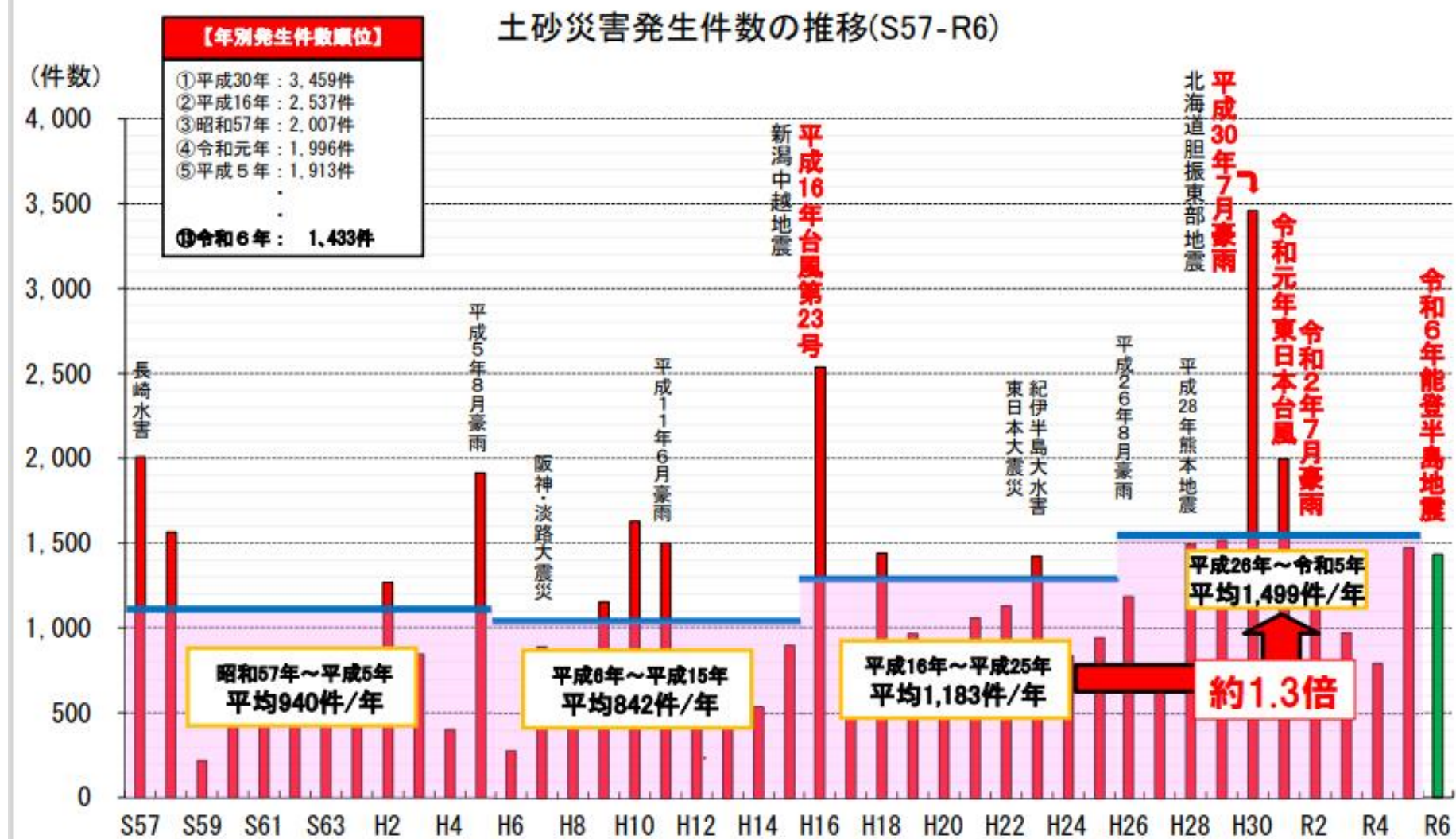


令和6年の土砂災害発生状況

国土交通省の資料を使用しています。

全国の近年（10年）の土砂災害発生件数

■令和6年1月から12月の1年間に発生した土砂災害は**1,433件**であった。土砂災害は45道府県で発生した。

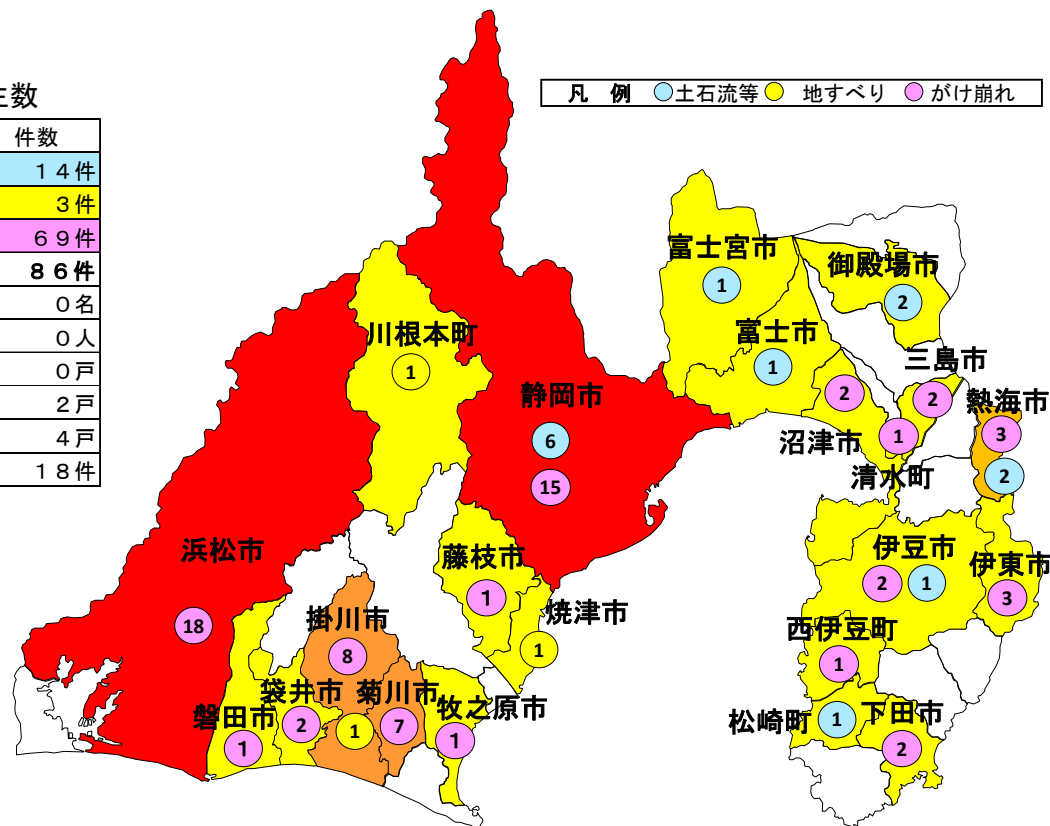
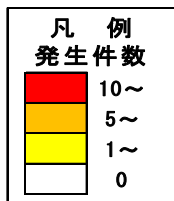


令和6年 土砂災害発生状況(静岡県)

- ・ がけ崩れを中心に86件の土砂災害が発生。
- ・ 人的被害は発生していない。

土砂災害の発生数

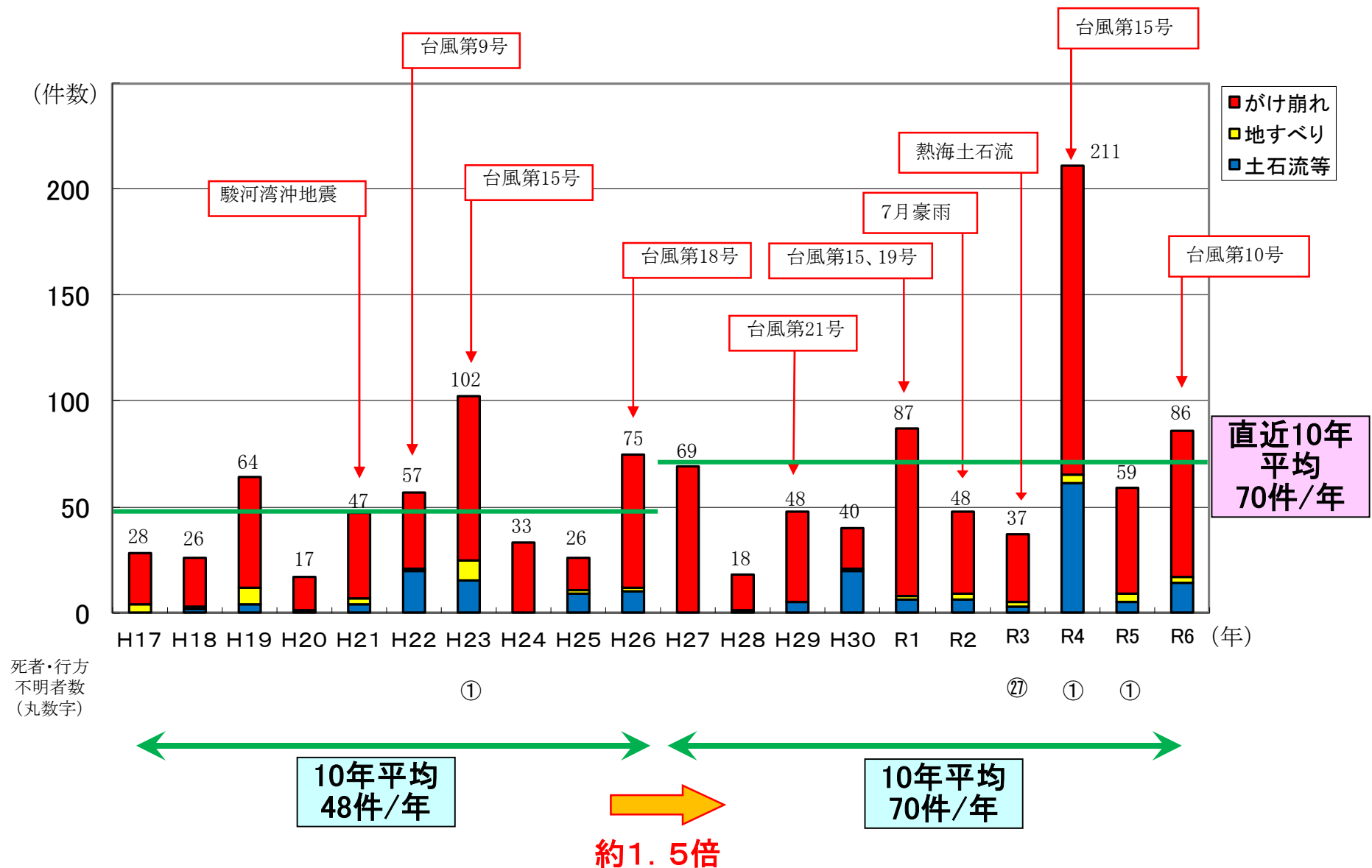
種 別	件数
土石流等	14件
地すべり	3件
がけ崩れ	69件
合 計	86件
人的被害	死者 0名
	軽傷 0人
住宅被害	全壊 0戸
	半壊 2戸
	一部損壊 4戸
防止施設効果あり	18件



土砂災害の被害状況



土砂災害発生件数の推移(県内)



3 土砂災害を防ぐハード対策

土砂災害防止のハード対策



施設の効果事例

静岡県賀茂郡松崎町 南郷北沢

災害発生日時：令和2年7月10日

被害状況：降雨により、土石流が発生。

透過型砂防えん堤が土砂や流木を捕捉。



施設の効果事例

静岡県清水区由比寺尾上ノ屋敷

施設効果：県管理の防止施設により地すべりを防止



すべり面に影響
を及ぼす地下水
を効率的に排水

施設の効果事例

静岡県浜松市 天竜区 渡ヶ島

災害発生日時:令和6年8月25日

被害状況 :降雨により、がけ崩れが発生。

急傾斜地崩壊防止施設が崩壊土砂を捕捉。

がけ崩れ発生全景 (R6.8.25)



防止施設

**崩壊土砂を
捕捉！！**

(参考)土砂災害防止施設の施設効果(令和6年)

小規模な案件であっても、効果を発揮した場合は「土砂災害報告」をお願いします！

土砂災害防止施設の施設効果一覧

No	現象	月 日	土砂捕捉量	場 所	指定地名等
1	土石流等	4月9日豪雨	約120,000m ³	富士宮市上井出	大沢川遊砂地
2	がけ崩れ	5月28日豪雨	約5m ³	賀茂郡西伊豆町田子	田子南山
3	がけ崩れ	6月18日豪雨	約25m ³	菊川市高橋	南新道
4	がけ崩れ		約100m ³	下田市西本郷	西本郷1丁目
5	がけ崩れ		約1m ³	下田市須崎	須崎
6	土石流等		約50m ³	賀茂郡松崎町雲見	上の沢砂防堰堤
7	がけ崩れ	6月28日豪雨	約10m ³	浜松市天竜区只来	只来
8	がけ崩れ		約10m ³	浜松市浜名区葭本	葭本
9	がけ崩れ	台風第10号 8月25日～ 9月2日	約500m ³	浜松市天竜区渡ヶ島	渡ヶ島禿石
10	がけ崩れ		約30m ³	浜松市中央区白洲町	横砂東町
11	土石流等		約2,000m ³	静岡市駿河区青沢	殿谷川砂防堰堤
16	土石流等		約2,000m ³	静岡市葵区油山	油山川
12	がけ崩れ		約10m ³	浜松市中央区和地町	和地中渡谷
13	がけ崩れ		約10m ³	浜松市中央区古人見町	古人見中組
14	がけ崩れ		約10m ³	静岡市清水区横砂東町	横砂大平山
15	がけ崩れ		約20m ³	菊川市小沢	小沢
17	土石流等		約200m ³	熱海市熱海	熱海
18	土石流等		約1,000m ³	富士市鵜無ヶ淵	鵜無ヶ淵



6月18日豪雨



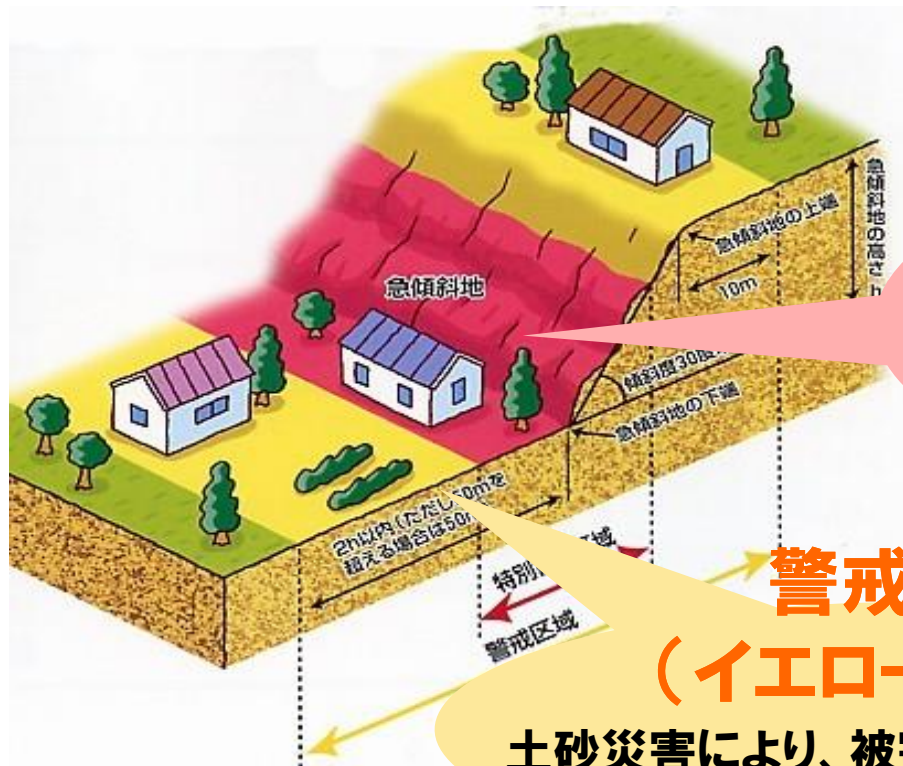
台風第10号

4 土砂災害から身を守るための備え

(1)住んでいる地域の危険な箇所の確認

まずは土砂災害の危険な箇所を確認！

県では、土砂災害の恐れのある場所を、危険性に応じて警戒区域（イエローゾーン）と、特別警戒区域（レッドゾーン）に指定し、みなさんにお知らせしています。



特別警戒区域 (レッドゾーン)

**土砂災害により、建築物に損壊が生じ、
住民に著しい危害が生じるおそれのある区域**

**警戒区域
(イエローゾーン)**

土砂災害により、被害のおそれがある区域

自分の家の周りの危険性を確認！

自分の家やその周りが危険かどうか確認してみましょう！

ハザードマップで確認

市町が配布する
ハザードマップで確認

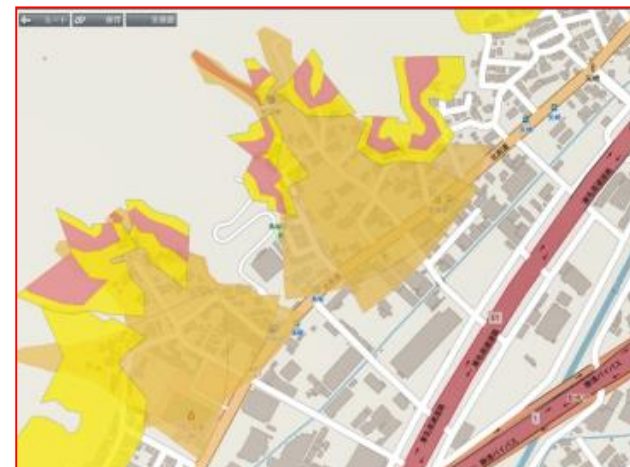


インターネットで確認

県砂防課HPで確認

静岡県砂防課

検索



4 土砂災害から身を守るための備え

(2)土砂災害警戒情報で早めの避難

土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報とは・・

気象情報の1つであり、大雨や長雨により、大雨注意報、大雨警報が発表され、土砂災害の危険度が高まった時、「土砂災害警戒情報」が発表されます。



- ・土砂災害の危険性が高まっている。
- ・市町から避難指示が発令される可能性

土砂災害警戒情報を取得する方法

- ①防災行政無線
- ②テレビのテロップ
- ③テレビのデータ放送(Dボタン)
- ④ラジオ
- ⑤県や気象庁のウェブサイト
など



土砂災害警戒情報が発表されると、様々な方法で伝えられます。
こまめに確認して、早めの避難を心掛けましょう。

4 土砂災害から身を守るための備え

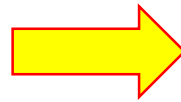
(3)避難の仕方を知る

避難行動の事例(避難していたよかった) 富士市

斜面が崩壊



家屋が全壊



災害発生

【ソフト対策】

土砂災害の危険性を周知し、いざというとき避難できるよう
平成26年3月11日に土砂災害警戒(特別)区域に指定した。

【災害の経緯】 平成26年10月5～6日に台風18号が襲来

平成26年10月 5 日

16:30 近所の子供宅に自主避難

17:30 自主避難者受入れ開始 (まちづくりセンター開放)

21:19 大雨・洪水・暴風・波浪警報発表

平成26年10月 6 日

7:36 土砂災害警戒情報発表

7:42 富士市より避難勧告発令

13:33 土砂災害警戒情報解除

13:34 避難勧告解除

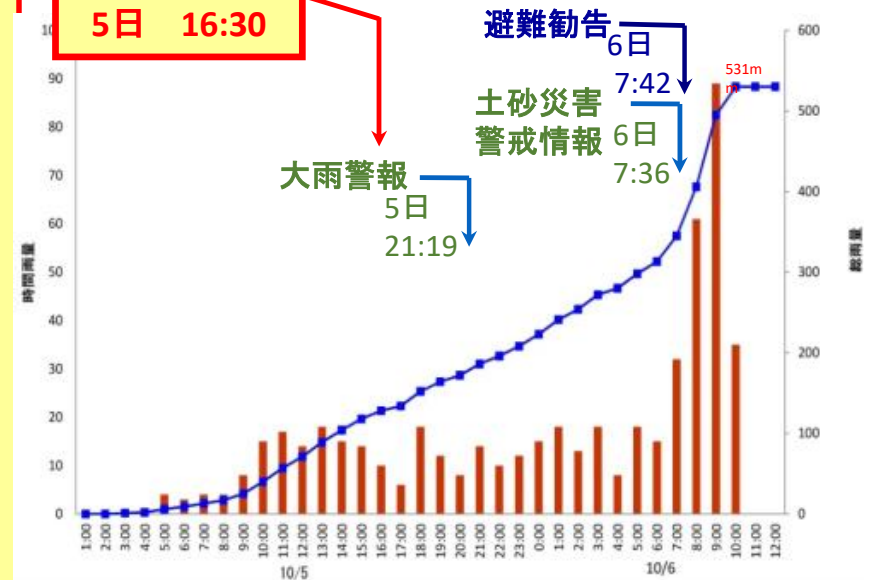
※10月 6 日 7:00～10:00の間(推定)

がけ崩れが発生→家屋1戸が全壊

避難していたため、人的被害無し

自主避難
5日 16:30

累計雨量 531mm
時間最大 89mm



避難行動の事例(避難していてよかった) 小山町

老人ホームで土石流発生！【R1.10.12台風19号】

～避難確保計画の作成や土砂災害防災訓練の継続実施により円滑な避難を実施～



老人ホーム施設長の声

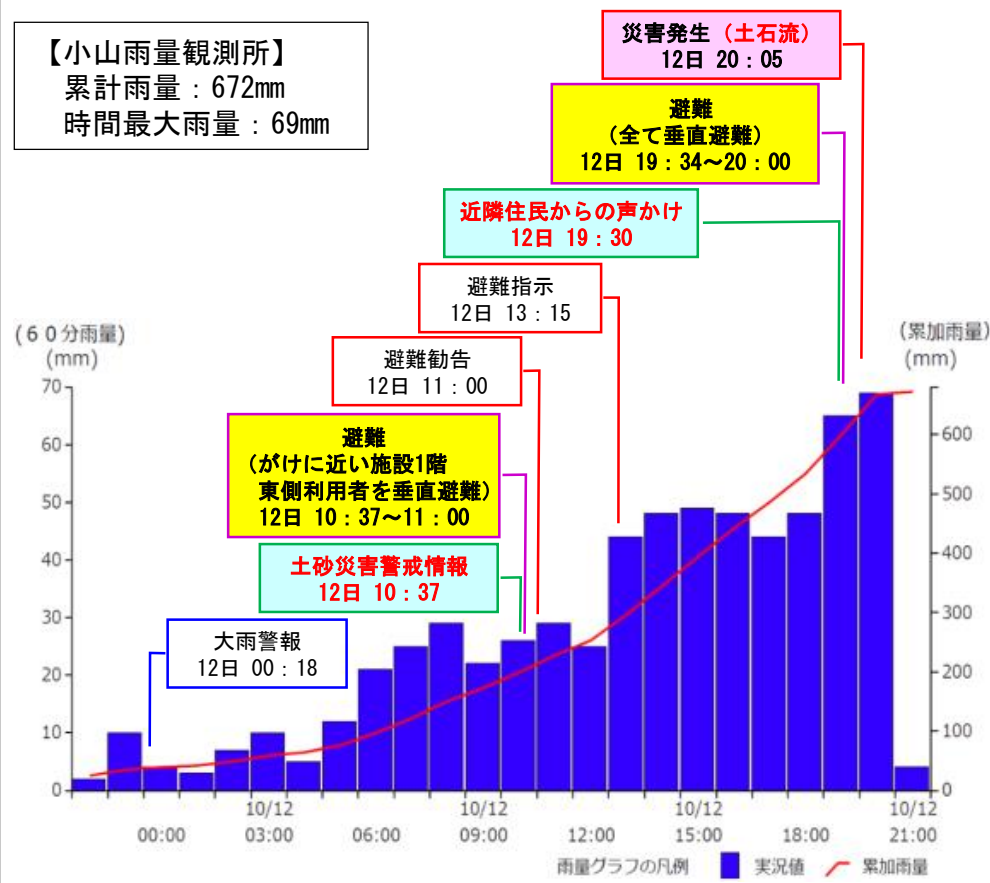
本当に危険な状況だった。
日頃から避難訓練をしていた
こともあり、けが人を出さず
にすんでよかった。

【令和元年10月12日 台風19号による豪雨の状況】

【小山雨量観測所】

累計雨量：672mm

時間最大雨量：69mm



土砂災害の避難行動

土砂災害警戒情報や避難情報が発表されたら早めの避難

避難行動の基本

- ・市町が指定する避難場所への避難

豪雨などで避難所への避難が困難な場合

- ・近隣の頑丈な建物の二階以上に緊急避難

それでも避難が難しい場合

- ・自分の家の二階以上の崖から離れた部屋など少しでも安全な場所への避難



あらかじめ市町のハザードマップなどで避難場所・避難経路を確認し、夜間や豪雨になる前に早めの避難を心掛けましょう。

「わたしの避難計画」の作成



防災ベテラン家庭
「わたひな家」

「わたしの避難計画」をつくろう。

「わたしの避難計画」作成サイトから簡単に作成できます!!

作成サイト



災害に備えて「いつ」「どこ」に避難するかを事前に決めておきましょう。

「わたしの避難計画」作成解説動画も公開しました!

やらなければならない、いのちを守る第一歩。

わたしの避難計画 作成解説

【パソコンやスマートフォンで作る場合】

作成解説 (YouTube)



作成サイト
(県HP)



防災連絡員・住民の皆様へのお願い！

近所で土砂災害が発生した

または、土砂災害の不安を感じたら・・・

土砂災害110番へ連絡！！

各土木事務所・市町 連絡先



砂防課HP 土砂災害110番



土砂災害から避難するための日頃の備え

★土砂災害の被害を受けた地域でのアンケートによる住民の認識

- 土砂災害の伝承、記憶、知識が無かった。
- 洪水に対しての意識は強かったが、土砂災害は意識していなかった。
- 自分(の住居)は安全だと思っていた。
- 被災経験が無いため、今回も大丈夫と思った。

★土砂災害からの適切な避難を可能にするには？

【避難を可能にする準備】

- ① 自分の住んでいる土地の状況を知る(ハザードマップ)
- ② 避難する場所と経路を知る
- ③ 避難するタイミングおよび避難行動を知る(土砂災害警戒情報)
- ④ いざというときは必ず避難をする

土砂災害から身を守る早めの避難



土砂災害から身を守る早めの避難を心掛けましょう

